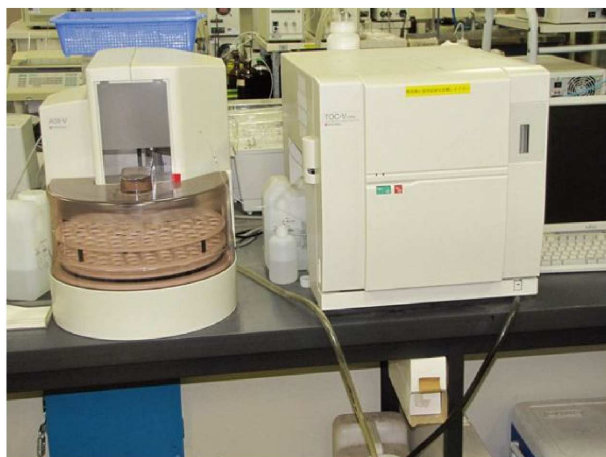


機器名：全有機体炭素分析装置

メーカー：島津製作所

形式：TOC-V-VCPN



仕様

測定成分：IC（無機炭素）、TC（全炭素）、
TOC（全有機炭素：TC-ICにて測定）

測定原理

680℃燃焼触媒酸化方式/非分散形赤外線ガ
ス分析法（NDIR）

測定範囲

TC 0-25000 mg/l

IC 0-3000 mg/l

検出限界：

TC 50µg/L

IC 4µg/L

用途・特徴

全有機炭素は、TOC（Total Organic Carbon）と呼ばれ、水中に存在する有機物中の炭素量を測定する。全有機炭素は下水道や上水道あるいは自然界における水の有機物の汚染度の指標として用いられています。測定原理は水中に存在する有機物を燃焼・酸化して、生成した二酸化炭素を赤外線検出器（NDIR）で測定します。JISに公定法として採用されています。

測定例

- 1) 生活排水、工業排水に含有する微生物処理装置の有機物の処理能力を評価するために全有機炭素濃度の測定を行っています。
- 2) 河川水、井戸水などの有機物による汚染度の測定および評価を行っています。
- 3) 微生物処理における、有機物の物質循環を定量的に求めることができます。